

令和8年度 持続可能な観光地域づくり推進業務（案）

審査項目		審査基準	配点
業務 遂行 能力	業務理解度	本業務の目的、趣旨を十分理解した提案を行っているか。	5
	実施手順	業務実施手順・業務スケジュールは適切であるか。	5
	実施体制	業務内容を実現するための基本的な実施体制が具体的に示されているか。	5
企画 提案 内容	全体進捗管理業務	ロードマップに基づく取組状況の進捗管理、課題整理及び見直し案作成の手法が具体的かつ実効性のある内容となっているか。	10
		関係市町村、観光協会、DMO、交通事業者等との連携・調整体制及び合意形成手法が具体的に示されているか。	10
	持続可能な観光地に向けた 実証実験・支援業務	各実証実験の実施方法が観光客の行動変容及び環境負荷低減につながる内容となっており、効果検証の手法が具体的かつ適切であるか。	10
		実証後、将来的な自走化及び地域内への横展開につながる提案となっているか。	10
	持続可能な観光に向けた 意識の醸成	セミナー等の企画内容及び実施手法が具体的に示されており、地域関係者の理解促進及び機運醸成並びに県内への横展開につながる内容となっているか。	15
	持続可能な観光周遊モデル 推進業務	国内外の脱炭素型観光コンテンツ及び周遊モデルに関する情報収集・整理手法が具体的であり、飛鳥・藤原地域への導入可能性を踏まえた内容となっているか。	10
		脱炭素型旅行商品の造成に取り組む事業者の発掘手法及び商品造成支援の内容が具体的かつ実現性のあるものとなっているか。	10
	経費	経費見積	経費の内訳、範囲が明確に示されており、経費の積算が提案内容に見合った妥当な金額となっているか。
合計			100

○提案者が2者以上ある場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上の者のうち最も高い点を獲得した者を契約候補者として選定します

○提案者が1者の場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上で、かつ審査員の合議により認められた者を契約候補者として選定します。